

県議会NEWS

日本共産党 岡山県議会議員団

岡山市北区内山下2-4-6 岡山県議会内
TEL 086(226)7412 FAX 086(231)2187

2025年1月発行



森脇ひさき



すます伸子



氏平みほ子

岡山県議会11月定例議会が11月30日から12月22日まで行われ、森脇ひさき県議が一般質問にたち、氏平みほ子県議が陳情採択を求め討論に立ちました。

森脇県議 一般質問

これで良いのが 子育て支援・少子化対策

伊原木知事が少子化対策を最重点に取り組むことを表明したことなどについて質問しました。

負担軽減と賃金上げこそ

森脇県議は「失われた30年」と言われる経済失政——不安定雇用、実質賃金が上がらない、子育て・教育の負担増大、社会保障の負担増と給付減など——が少子化を加速したとして、市町村とも連携した以下の制度の実施、拡充を求めました。

- ◆学校給食無償化、学用品費の負担軽減
- ◆給付型奨学金と県直接の奨学金償還支援
- ◆子どもの数や所得など条件なしの保育料無償化
- ◆子ども医療費の無料化年齢拡大
- ◆県の非正規職員の正規化
- ◆賃金引き上げの中小企業支援
- ◆男女格差解消へ企業等へ財政支援

提案ことごとく否定

知事は、「出会い・結婚支援に力を入れる」とする一方



で、子育て支援策の拡充には、「国が行うべきもの」「市町村が行うべきもの」「労使関係によるもの」などと後ろ向きでした。県民の願いに寄り添わない、このような姿勢で少子化が解消できるでしょうか？

医療・福祉は国民の財産 —物価高に手厚い支援を

医療機関や福祉事業所の収入は診療報酬、事業報酬で決まるため、自己努力でできることは限られます。この間の物価高は2024年の報酬改定額を既に上回っており、報酬再改定と手厚い支援を求めました。

担当部長は、「経営状況が厳しくなっていることは承知している」としながら、「国に、地域の実情に応じて機動的に行える財政措置を求めており、報酬の再改定を求めることまでは考えていない」「国の経済対策を見守りたい」と述べるにとどまりました。

就労系事業所の生産活動にも支援を

障害者就労支援事業所などの生産・創作活動の材料費も高くなっています。収益が減れば事業所を利用する障害者への賃金や工賃が減ってしまいます。生産性の向上や価格転嫁も難しいため、国の交付金を活用した支援を求めました。



医療機関経営者らが厳しい実態を伝え支援を要請 (11月13日)

自衛隊のイベント出展

皆さんはどう思われますか？

岡南飛行場祭りにミサイル発射機

11月におこなわれた「岡南飛行場祭り」に毎年自衛隊が出展。今年は81式短距離地对空誘導弾が模擬ミサイル付きで展示されました。昨年は装甲車である82式通信指令車やF2戦闘機などの操縦桿の模型も。



展示された81式短距離地对空誘導弾 (参加者撮影)

小さな子どもも参加し、空の平和のための「祭り」になぜ殺りく兵器が展示されるのか——理解に苦しむのは私だけではないと思います。

学校では自衛官による「防災教育」も

自衛官による防災教育をおこなっている学校もありました。そもそも自衛隊に防災の任務はありません。

これらの問題をとりあげた私の質問に知事は「自衛官募集は県の行政受託事務であり、あらゆる機会にPRする」と述べました。